

# 中小製造業におけるDXの取り組み

ものづくり連携倶楽部ひろしま 第19回講演会・企業交流会

今回の連携倶楽部は「**中小企業×DX**」をテーマに開催いたします。

社内にシステム部隊を配置し、いち早くAIやIoT、VR等のシステム開発を行い、「**よい設計、よい流れ**」を実現。ユニークな生産体制、技術開発、人材育成等に努められている、**武州工業株式会社様**の取り組みのほか、DXを活用した広島県内中小企業2社の事例についてもご紹介いたします。

講演会後には、ビジネスマッチングに繋がるきっかけづくり、情報交換の場となる企業交流会も開催いたしますので、皆様、是非とも奮ってご参加下さい。

日時：3月11日(月) 16:00~19:30

- 講演会(16:00~17:30)
- 事例発表(17:35~18:25)
- 交流会(18:30~19:30)※飲食あり(アルコール含む)

■場所：一般社団法人広島県労働会館「みやび」

(広島県福山市南蔵王町4-5-18)

講演会：2F「竹」 懇親会：2F「松」

【電車】・JR山陽新幹線 福山駅北口 タクシーで約10分

・JR山陽本線 東福山駅 タクシーで約5分

【お車】・福山東ICより国道2号線方面へ約7分

(無料駐車場150台あり)

※福山駅から会場まで無料送迎バスを用意しております  
詳細は右図をご覧ください

■対象：広島県内の中小企業、中小企業組合等

■定員：50名

■参加費：○会員 1,000円/1名 ○一般 3,000円/1名

福山駅南口 バス乗車場



【無料送迎バスについて】

※福山駅南口バス停車場(「さんすて」前)に15時15分までに集合下さい。  
時間厳守をお願いいたします。

※復路は懇親会終了後(19時40分頃)の出発を予定しております。講演会のみの方、懇親会途中で退場される方は利用いただけませんので、ご了承下さい。

## 講演者

武州工業株式会社(東京都青梅市) 相談役 林 英夫 氏

テーマ：製造業におけるDXの取り組み

～武州工業オリジナル「よい設計、よい流れ」～

自動車用の熱交換器パイプと板金部品の製造で発展し、現在はパイプ加工というコア技術で、医療機器、航空宇宙など広く事業を展開。「一個流し生産」「自社開発IT戦略」を両輪に、徹底したムダの削減でLCC価格を実現し、世界の企業と勝負を続けている。

受注や在庫、品質などを幅広く管理し不良分析も行える「BIMMS」や、進捗分析だけでなく、設備の停止理由や作業者の情報収集に活用できる「生産性見え太郎」を活用するなど、IoTを活用し、製造現場の状況をリアルタイムで把握出来る自社開発システムを導入することで、生産性向上を実現している。

また、「CO2排出量が多い製造業だからこそ真剣に考える必要がある」と工場内設備から排出するCO2をデータ化する「CO2見え太郎」を開発するなど、まずは排出量の把握とカーボンフットプリントを公表する、カーボンニュートラルを意識した取り組みも実施している。

・ITCA DX推進 最優秀賞(経産省商務情報政策局長賞)(2023.11)

## 事例発表企業

①友鉄工業株式会社(代表取締役社長 友廣 和照氏)

自動車部品のプレス金型や、マンホール蓋などの鋳造品を手がけるメーカー。特に「ひろしまンホール」では、広島県内の「産・官・学」とコラボレーションしており、広島の街を足元から盛り上げることに一役買っている。

ネットワーク環境の整備、工場の見える化を第一歩に試行錯誤を重ね、RPAによる事務作業の自動化がDXを推進し、省力化やコスト削減を実感。以降、検査業務もRPA化するほか、製造工程でもデジタル化やIoT化を推進するなど、中小鋳造メーカーのDXの取り組みについて紹介。

②中国陸運株式会社(代表取締役社長 西尾 義輝氏)

食品物流のエキスパートとして、中四国を中心に10センターの拠点を展開。また、配送効率化のツールとして自動車配車システムや運行管理システムを導入し、効率的な配車組みを行うことで、配車時間の短縮並びに配送効率の最適化を図り、西日本No.1の食品共同配送網と自社車両配送網を確立している。

また今回はDXの事例だけでなく、物流業、製造業の喫緊の課題である、「2024年問題」の概要、製造業や物流業が取り組むべき課題についても紹介。

主催：広島県中小企業団体中央会

※参加申込書は裏面にございます



